

参加費
無料

AI経営 東京大学人工知能熟議 「生成AI活用時に配慮すべき モラルティとセキュリティセミナー」

生成AIが億人単位で利用され、企業や教育機関等では様々な場面で生成AIの利活用がされています。今回は、東京大学大学院 伊東教授をお招きし、企業等のイメージダウンを防ぐ観点から、適切なモラルティやセキュリティについてご講演いただきます。

日程

2023年10月10日 (火)

受付12:40開始

時間

13:10から14:30

場所

DynaxTビル 1階 大会議室

定員80名 (駐車場あり)

<https://www.dynaxt.co.jp> 参照

講師：伊東 乾氏

東京大学大学院 情報学環 教授



講師プロフィール

伊東 乾(いとう・けん) 作曲家＝指揮者、東京大学教授(作曲・指揮・情報詩学研究室／生物統計・生命倫理研究室／情報基礎論研究室)1965年東京生まれ。松村禎三らに作曲、橘常定にチェロと指揮を師事。私立武蔵高校を経て東大物理学科卒業、同大学院修士、博士課程修了。

20代はNHKニューステーマ等を担当、地上波テレビ番組「新・題名のない音楽会」音楽監督等として活動するが、体調不良を期に音楽の脳科学研究で学位を取得、2000年東大情報学環助教授、准教授を経て現職。慶應大学、東京藝大でも指導に当たる。

並行してTLO「株式会社東大総研」設立に参加。04年、政府の科学技術基本計画改訂案を分担執筆。国連ユネスコ世界物理年日幹事として有馬朗人、平山郁夫らとアート&サイエンス・プログラムを担当。日本ソフトウェア学会論文賞(06)開高健賞(06)国際時空間設計学会賞(09)など受賞多数。フジテレビ「ミスター・サンデー」等のコメンテータも務めた。

東日本大震災後は東大復興支援哲学会議事務局長として被災地の中高生に放射線実験を出張指導。13年、国際時空間設計学会理事長、20年新型コロナ発生後は東京都世田谷区のコロナ後遺症データ解析責任者も務めた。作曲家・指揮者として国際的に知られると共に数理、物理、情報、認知科学を駆使するコンサルタント、政策ブレーンとしても長年活動、日経ビジネス「常識の源流探訪」、日本ビジネスプレス「世界の中の日本」などネットの経済・科学コラムは平易にトレンドを解説し、創刊以来好評を博している。ベルリン・ラオムムジーク・コレギウム芸術監督、グローバルAI倫理コンソーシアム理事。

お申し込み方法

ご参加には事前のお申し込みが必要です。参加ご希望の方は下記メールアドレスにメールでお申し込みください。(お問合せ内容に「10月10日火曜日AIセミナー希望」とご記載ください。)

Mail: generativeai@dynaxt.co.jp (人数明記をお願いします)

電話問合せ： 087-887-8881,8883

お申し込み締め切りは、2023年10月6日(金) 午前中までとさせていただきます。

主催/生成AI研究準備委員会 (株式会社STNet,株式会社DynaxT,高松高等予備校、

株式会社セック,西北出版株式会社)

共催 / 公益財団法人 かがわ産業支援財団